

「e-Society 基盤ソフトウェアの総合開発」シンポジウム2003

<http://cif.iis.u-tokyo.ac.jp/e-society/>

高度情報化社会とうたわれる現在、いつでもどこでも誰でも安心して参加できるIT社会を構築するには高度情報通信システム形成のための鍵となるソフトウェア開発が必須です。特に、我が国が世界最先端の国家を実現し、国際競争力を強化するためには、今後ますますその重要性・必要性が高まる、社会・経済的ニーズの高いソフトウェアの研究開発と研究者の養成が急務です。

文部科学省リーディングプロジェクト「e-Society基盤ソフトウェアの総合開発」は本年度より開始され、現在、8大学および十数社の企業が緊密に連携し、重点的に次の2技術領域、(1)高い生産性を持つ高信頼ソフトウェア作成技術の開発、(2)情

報の高信頼蓄積・情報技術の開発を推進しております。本プロジェクトでは、産業界からのニーズに基づき、大学等が持つ研究ポテンシャル、人材養成機能を最大限活用し、社会の基盤となるソフトウェアの研究開発と研究者養成を一体的に推進することにより、社会基盤ソフトウェアに関わる新たな市場創出が期待されます。

本プロジェクト初となるこのシンポジウムでは、「e-Society 基盤ソフトウェア総合開発」の今年度の代表的な成果および今後のプロジェクトの展望について報告いたします。多くの方のご参加をお願い申し上げます。

主催・日時・場所

主催 文部科学省リーディングプロジェクトe-Society基盤ソフトウェア総合開発推進委員会
協賛 ソフトウェア科学会ディペンダブルソフトウェア研究会
日時 平成15年12月1日(月) 午前10時～午後5時30分
場所 ホテルフロラシオン青山 孔雀の間

プログラム

- 10:00～10:20 開会挨拶
・片山卓也 (e-Society 推進委員会委員長)
・西尾章治郎 (文部科学省科学官・大阪大学)
・古西真 (文部科学省情報科学技術研究企画官)
- 10:20～11:15 高信頼組み込みソフトウェア構築技術 (片山卓也・北陸先端科学技術大学院大学)
- 11:15～11:45 プログラム自動解析に基づく高信頼ソフトウェアシステムの構築技術
(大堀淳・北陸先端科学技術大学院大学)
- 11:45～12:15 プログラム自動解析に基づく高信頼ソフトウェアシステムの構築技術
(米澤明憲・東京大学)

昼食休憩 (1時間15分)

- 13:30～14:00 次世代高性能コンピュータシステム上の高信頼ソフトウェアシステムの開発支援技術
(石川裕・東京大学)
- 14:00～14:30 データ収集に基づくソフトウェア開発支援システム (鳥居宏次・奈良先端大学)
- 14:30～15:00 高信頼構造化文書変換技術 (武市正人・東京大学)
- 15:00～15:30 高信頼WebWareの生成技術 (阿草清慈・名古屋大学)

休憩 (20分)

- 15:50～16:20 インターネット上の知識集約を可能にするプラットフォーム構築技術
(村岡洋一・早稲田大学)
- 16:20～16:50 ユーザ負担のない話者・環境適応性を実現する自然な音声対話処理技術
(鹿野清宏・奈良先端大学)
- 16:50～17:20 先進的なストレージ技術およびWeb解析技術 (喜連川優・東京大学)
- 17:20～17:30 閉会挨拶

会場への交通案内

ホテルフロラシオン青山
〒107-0062 東京都港区南青山4-17-58
TEL:03-3403-1541(代)
<http://www.floracion-aoyama.com/>

最寄り駅
営団地下鉄・表参道駅A4出口より徒歩3分

主要ターミナル駅からのお乗換え
東京→(丸ノ内線)→赤坂見附→(銀座線)→表参道
新宿→(山手線)→渋谷→(銀座線)→表参道
羽田空港→(モノレール)→浜松町→(山手線)→
→新橋→(銀座線)→表参道

参加申し込み

下記Webページより、電子メールにてお申し込みください。参加は無料です。
<http://cif.iis.u-tokyo.ac.jp/e-society/>

その他お問い合わせは事務局(esoc-2003@tkl.iis.u-tokyo.ac.jp)まで